

要請結果

防衛省（対応者：深山延暁（みやまのぶあき）地方協力局長）

- 今回、4日間にわたり空母艦載機着陸訓練が実施され、申し訳なく思っている。
- 防衛省としても、硫黄島での着陸訓練実施等を働きかけたが、台風のため困難となったことから、厚木基地で行う場合でも飛行時間等の配慮等を求めた。
- 地元の声は重く受け止めており、今後とも硫黄島での着陸訓練実施を追求する。
- 今回のことで、恒常的訓練施設の確保の重要性を改めて認識した。誠心誠意努力したい。
- 空母艦載機移駐を着実に実施するとともに、硫黄島での着陸訓練実施等、地元の負担軽減に向け努力したい。

外務省（対応者：船越健裕（ふなこしたけひろ）北米局参事官）

- 今回のことは深刻に受け止めており、要請については大臣に責任をもって伝える。
- 外務省としても、着陸訓練を厚木基地で行うことのないよう申し入れるとともに、厚木基地で行わざるを得ない場合でも、影響を最小限とするため、日米政府間で合意されている「厚木飛行場周辺の航空機の騒音軽減措置」（22時以降の飛行の原則禁止等を合意したもの）の遵守等を繰り返し求めた。
- 着陸訓練については硫黄島で実施し、厚木基地で行わないよう米側に求めていく。